

「秩父路ルネッサンス」 ～秩父路魅力アッププロジェクトチーム～

■地域のねらい

秩父地方は豊かな自然（秩父連山と荒川の渓谷が織りなす大自然の緑の風景）と歴史的名所旧所を有し、また秩父夜祭りや寄居玉淀水天宮祭など地域コミュニティを基盤とした活動も盛んである。このような秩父地方の往来の中心となる軸が秩父路であり、秩父路や周辺街路等、道路の景観や空間の使い方について魅力向上を図ることにより、満足度の高い魅力ある地域を創造する。

■活動エリアと地域資源

- ・ 国道１４０号の花園インターチェンジから雁坂トンネルまでの約７０ｋｍの区間を「秩父路」の軸都市幅広のエリアを「秩父路エリア」とする。
- ・ 皆野寄居有料道路、秩父往環道、秩父３４箇所 札所を結ぶ巡礼の道等も「秩父路」を構成する道路として位置づけている。

このエリアは秩父連山と荒川の源流・支流の渓谷が織りなす大自然の緑の風景（長瀬渓谷・石畳、中津峡等）といった他の地域にはない多彩な景観資源が存在し、それらの資源を活用したライン下りや景勝巡りなどの体験・交流資源も充実している。



秩父札所巡り(久昌寺)
写真提供:(社)埼玉県観光連盟

秩父夜祭り
写真提供:(社)埼玉県観光連盟

日本風景街道応募ルート「秩父路ルネッサンス」
ルート図

羊山公園・芝桜(秩父市)
写真提供:(社)埼玉県観光連盟

■地域の活動内容と実施者

＜主な活動内容＞

「眺望ポイントづくり（景観間伐）」

風景を楽しむための眺望ポイントを調査し、必要な景観間伐や休憩施設等を整備する。ボランティアによる枝打ち体験を実施。

実施者：ＮＰＯ森、埼玉大学

「五感にもとづく資源調査」

「景観（風景）」「味風景」「香り風景」「音風景」「触れる風景」という５つのテーマで資源探しを行い、新たな切り口のガイドマップづくりを行う。

実施者：ＮＰＯちちぶまちづくり工房

「道の駅の連携」

７つの道の駅について、情報などの連携方策を検討していく。

実施者：秩父路魅力アッププロジェクトチーム

「シンポジウム、講習会の開催」

地元の地域づくりの担い手を育成するため、「五感」や「風景」、「観光」などをテーマにしたシンポジウムや講演会を開催する。

実施者：秩父路魅力アッププロジェクトチーム

＜その他活動内容＞

町民観光ボランティアガイドによる名所案内、観光施設内案内、売店アドバイザーを実施（長瀬商工会）



■地域の活動推進体制

推進組織：ＮＰＯを主体とし、観光団体、地域住民などと行政によるプロジェクトチームを編成する。

検討体制：①コア会議 参画団体のコアとなる代表者で構成され全体の企画・運営を行う。

②活動主体 コア会議で決定されたテーマを、各活動団体別に運営・企画・活動を行う。

体制イメージ：

プロジェクトチーム全体会議 【年１回程度開催】

（連絡・調整）

プロジェクト・コア会議【１ヶ月に１回程度開催】

〔ＮＰＯ団体を中心に活動の連携方策等を検討〕

各活動主体

〔各活動主体による活動の実施〕